

南無ちゃんのブログ 2014年4月

4月1日(火) 裏庭は薪でいっぱい.....	2
4月2日(水) 大佐山大爆発でロングソアリング.....	2
4月3日(木) 1+2+3=6 次産業入門.....	3
4月4日(金) リモートシャックの実験.....	3
4月5日(土) 桜に雪.....	4
4月6日(日) KAJI 杯の練習.....	5
4月7日(月) ブドウ棚のビニール張り開始.....	5
4月8日(火) 桜の花と桃の花.....	6
4月9日(水) 良い天気が続きます.....	7
4月10日(木) 記憶よりも記録.....	7
4月11日(金) 紫外線の強い季節.....	8
4月12日(土) 舵杯ヨットレース前夜祭.....	9
4月13日(日) 初めてのヨットレースはホロニガ.....	9
4月14日(月) 裏庭にセール(帆).....	10
4月16日(水) 安価な短波ラジオ.....	11
4月17日(木) 山菜の季節.....	11
4月18日(金) 雨の日はアマゴ釣り.....	12
4月19日(土) アマゴの燻製作り.....	12
4月20日(日) 牛窓ヨットクラブ合同クルージング.....	13
4月21日(月) 霧雨の日.....	13
4月22日(火) 蕨の油炒め.....	14
4月23日(水) 安物買いの銭失いとは此の事なのだ！.....	14
4月24日(木) 竹炭で焼く鮎の一夜干し.....	15
4月25日(金) 大佐でグラハンをして・・・.....	16
4月26日(土) リベンジの大佐山.....	17
4月27日(日) ピザパーティー&田舎体験.....	17
4月28日(月) やっぱり溪流釣りは雨の日がグー.....	18
4月29日(火) T4th 用ターミナルソフトの Windows7 への移植.....	19
4月30日(水) 草刈シーズンの開幕.....	20

4月1日(火) 裏庭は薪でいっぱい

今日はしっかり晴れて、とても暖かい一日でした。朝一番に炭窯から炭を出して、竹を充填してから火を入れました。

ブドウ園に行って、ビニールを張る準備の作業後に、ついでにブドウ園の周辺で伐採した木を持って帰りました。裏庭は薪でいっぱいになりました。このままではピザパーティーもできませんので、なんとか片付けなければなりません。

昨日で第一四半期も終わったので、午後から銀行、郵便局、農協などを回って通帳に記帳してきました。



4月2日(水) 大佐山大爆発でロングソアリング

今日は大佐山にパラグライダーをしに行きました。昨日も良かったようですが、予報通りテイクオフの正面から入る南東風だったので抜群のフライトコンディションでした。

全部で3本飛びました。最初の1本目は9時半頃テイクオフして少しリフトを感じましたが、トップアウトできず、約15分のフライトでした。2本目は11時頃にテイクオフ。サーマルが出ていたので簡単にトップアウトして久々に大佐山の山頂を上から見ることができました。3本目は昼食後の午後3時半頃テイクオフして、約1時間20分のフライトでした。最高高度は約1460mでした。こんなに長い時間フライトするのは初めての経験です。また、こんなに高く上がったのも初めてです。

降りようと思っても、上昇気流の為なかなか降りられず「降りたくても降りられない辛さ」を初めて経験しました。



4月3日(木) 1+2+3=6 次産業入門

先日、乾燥機を購入しました。プチ6次産業をしてみたいなあという願望があります。乾燥機は、それを叶えてくれる道具の一つとして準備しました。1次産業は農業だから農産物を作ればクリア。3次は商業だからネット販売をすればクリア。2次産業は工業だから、農産物を加工すればクリアかなあ・・・てな訳で、この乾燥機になったのです。

さつまいもとかゴーヤなどの乾燥野菜はおやつとしてもなかなか行けますし、イチジクやブドウなどのドライフルーツも乙なものです。乾燥すれば、野菜や果実を長期保存できるようになるし、目方も軽くなるのでネット販売には最適だと思います。



手始めに、採れたばかりの椎茸を乾燥しています。

木の切り株というか、丸太(乾燥機の右側に並んでいるやつ)を椅子(スツール)にしたいという人が居たので差し上げたら、ホルモン(小腸と大腸とせんまい)を頂きました。流石に肉屋さん関係者だけあって上物です。特に未冷凍の小腸は美味しいということなので、早速今夜はこれを使ってホルモンうどんを作ってみました。(写真は試しにホルモンだけ焼いて焼酎のアテにしてみたところ)エバラ「黄金のたれ」とミツカン「追いがつおつゆ」で味付けしたらグーでした。

4月4日(金) リモートシャックの実験

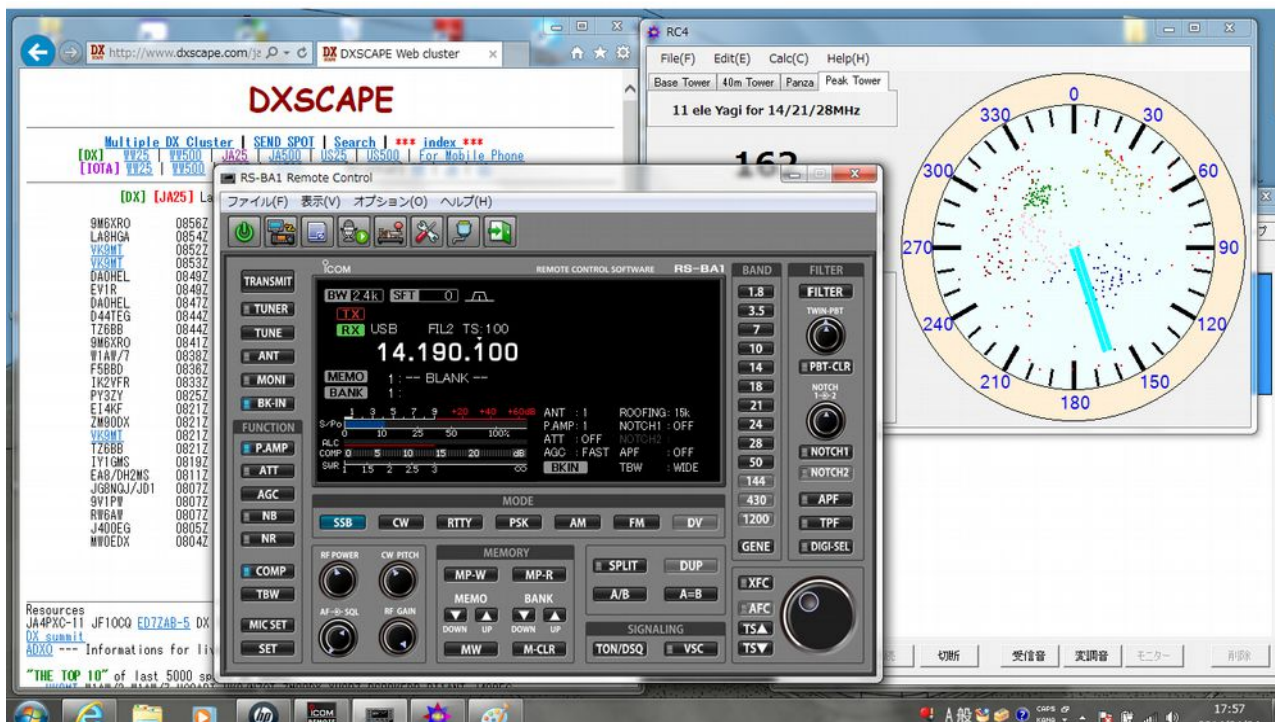
先日、私のメインリグであるIC-7700のファームウェアをバージョンアップしたことで、IC-7700にEthernetを接続すれば、遠方のパソコンから制御できるようになりました。そこで、遠方のパソコン側のソフトウェアであるRS-BA1をノートパソコンにインストールして、母屋のコタツトップでリモートシャックの実験をしてみました。

IC-7700にはバンドスコープがあるのですが、パソコン上のコントロールにはないので一寸寂しい感じです。DXを受信していても良い感じで聞こえています。今日はちょこっと使ってみただけで、QSOするには至りませんでした。近いうちにコタツトップパソコンからオンエアしてみたいと思います。USBヘッドセットをパソコンに挿せばSSBなどのPhoneモードでは直ぐにQSOできそうです。

リモートシャックのためにローテータ用リモコンをEthernet化していたので、コタツトップでも動作しました。

現在、アンテナ切り替えスイッチをEthernetでリモートコントロールできるように、ハードウェアとファームウェアを製作中です。

実際に運用する時までには、ログもリモートコントロールにしようと思います。自作のログ(MyLog1)はMySQLを使っているのですが、データベースを遠方のパソコンからアクセスするように設定すれば、一つのログのデータベースを複数のパソコンから操作できるようになります。



4月5日(土) 桜に雪

昨夜から冷えると思っていたら、今朝目覚めると雪がチラついていました。もう4月だというのに、雪です。我が家のソメイヨシノがやっとこれから咲こうしているところです。桜の花と梢に積もった白い雪のコントラストが微妙ですね。

そんな訳なので、そろそろ仕舞おうか思っていたストーブに火を入れて、一日中ストーブにあたりながら無線小屋で過ごしました。



昨日ノートパソコンにインストールした無線機のリモートコントロールソフトを使ってQSOをしてみました。SSBもCWも普通にQSOできました。これは使えそうです！

これに気を良くして、アンテナスイッチをリモートコントロールできるようにする装置の製作に着手

しました。シャックをフルに遠隔制御するには、リニアアンプを残すのみです。ICOMのPW-1を買えば即解決かもしれませんが、モデルが古いのが気になります。現在所有しているJRCのJRL-3000Fなら既に周波数トラッキング装置を作っているのので、押ボタンスイッチ類の操作とLED類の監視さえできればOKなので、自作も可能と思います。

JRL-3000Fの内部ステータスと外部操作がRS-232C経由でできれば言うことなしなのですが、どなたかJRL-3000Fの通信仕様をご存知でしたら教えてください(JRCは販売中止しており、今さらメーカーに聞くのも億劫です。)

4月6日(日) KAJI杯の練習

来週の日曜日に牛窓で開催されるKAJI杯に参加するので、練習に行きました。レースは牛窓のバーバー沖がスタート・フィニッシュで犬島を反時計方向に回るコースです。今日は、このコースを辿るべく11時頃出港しました。最初は北西の風12kt位だったのですが、犬島を回った頃から風が強くなって20ktを越え、時折30ktになりました。雨も降り出したので急いで帰ってきました。

今日の時点では来週の週末もあまり天気は良くないようなので、今日と似たような天気になるかもしれません。

牛窓の桜は、今頃が丁度満開のようです。ヨットハーバーの建物にKAJI杯の幕が掲げられています。なにはともあれ、私は初めてクルーザーのヨットレースに参加するので、今からワクワクドキドキで楽しみです。



4月7日(月) ブドウ棚のビニール張り開始

今日からは天気も回復しそうです。朝早い時間帯は風も弱くてブドウ棚のビニールを張るには最適のコンディションなので、朝食後まもなく準備を整えてブドウ園に行きました。

この日のために、色々な小道具を準備していました。1列約50mなのですが、ビニールを伸ばして、風で飛ばないように固定していくと、小一時間かかりました。午前中に3列分のビニールを張ったところで風も強くなったので、今日のところはこれまでとしました。



午後からは、張ったビニールを補強する作業をしました。この作業をしている最中に、なっなんと私の差し歯が取れてしまいました。1週間程前から予感があったのですが……

作業を急遽中断して歯医者さんに行きました。接着材で着けてらって事無きを得ました。前回差し歯を接着してもらったのは3年程前のことですから、まあこんなものでしょうか?! 差し歯というのは弱いもんですねえ。トホホです。

4月8日(火) 桜の花と桃の花

今日も昨日に引続き、暑くもなく寒くもなく春らしい良い天気でした。こんな日の野良仕事は気持ちが良いものです。昨日と同様に、ブドウ園に行ってビニールを張りました。今日も3列、合計6列分のビニール張りが完了しました。丁度 1/3 終了です。まだ先は長いなあ……

我が家のソメイヨシノは今が満開、見ごろです。昨年、ブドウ園の隅に植えた桃(白鳳)の花も咲きました。



4月9日(水) 良い天気が続きます

今日は朝7時過ぎから近所のブドウ園にお手伝いと称して、見学(偵察?)に行きました。此処の園は今年で8年目とのこと。防鳥ネットに雪が積もった後遺症で、トンネルメッシュがかなり変形していました。防鳥ネットとビニールの隙間にマイカ線を通すために、サンダルにマイカ線を括りつけて投げるといった術を用いておられました。(色々勉強になるなあ！)

9時頃には我が家のブドウ園に行って、昨日と同様にビニール張りを続行しました。今日も3列張りました。習熟すると少しは作業効率がアップするかと思っていましたが、1日3列が無難なペースです。

日中は暑くて紫外線が強いので、上を見上げるような作業は体に悪いので、昼食後からはマイキャンピングカーを洗車しました。洗車するのは半年振りくらいです。寒い時には水仕事は嫌ですもんねえ。今日のような暑い日の日中は洗車には最適です。綺麗になってさっぱりしました。



4月10日(木) 記憶よりも記録

今日でビニール張り4日目。こうすれば良いというコツも掴めて慣れてきたけど、飽きてきました。この際、折角コツを掴んだので、記録しておこうと思います。文書に書くのも面倒なので、写真に収めることにしました。今後ずっとブドウ栽培を続けて行っても、ビニール張りは年に一度の作業なので、忘れないとも限りません。

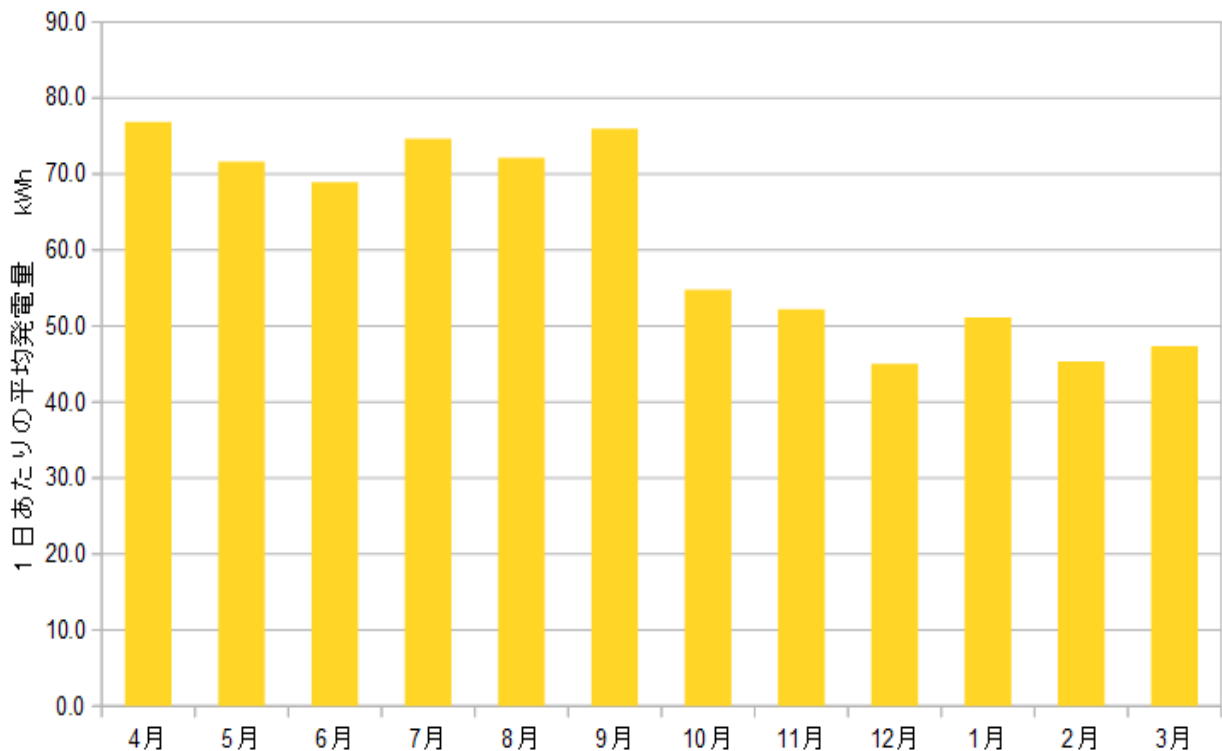
最近世間を騒がせている小保方さん、200回以上もSTAP細胞を作ったという割りには実験ノートの数少ないですね。私なんかの記憶は、もう、ちっともアテにならないので、記録に頼らざるを得ないのです。



4月11日(金) 紫外線の強い季節

今週はずっと晴れの日が続いたので、農作業も捗りました。でも、紫外線が強い季節でもあるので、長時間の屋外作業は考えものです。

太陽光発電を開始してから丸一年が経過したので、昨年1年間の1日あたりの平均発電量を月別にグラフ化してみました。



このグラフから4月が一番発電量が多かったことがわかります。次いで発電量が多かったのは9月でした。太陽光発電の発電量と紫外線の量とは比例すると考えられるので、「春は紫外線の強い季節」というのは、あながち嘘ではないようです。

兎に角4月から9月の間は、紫外線が強い季節だということが、このグラフからわかります。対照

的に、10月から3月は発電量が少ない期間であると言えます。夏と冬の2つの季節に分けることができそうです。夏は冬に比べると、なんと約**40%**も発電量が多いのです。紫外線も**40%**多いでしょう！

太陽光発電の発電量は、太陽の高度とソーラーパネルの設置角度や方位などとも関係しますが、最も関係があるのは雲や霞、霧などによる太陽光の減衰率だと感じています。つまり、気象に影響していると思うのですが、これは地域差もあり、日々変化するものですし、年毎に異なるでしょうから数値化するのは難しいんでしょうねえ。逆に考えると、太陽光発電の発電量から日照時間や太陽高度の季節変動による影響は数値化可能なので、それを差し引いたのが太陽光の減衰率の変動だということができるのではないのでしょうか？

4月12日(土) 舵杯ヨットレース前夜祭

わあいわあいお祭りだあい！牛窓で舵杯が開催されるのは初めてらしいので、何とか盛り上げようということで、我が ZipanguVII も初レースではありますがエントリーしました。

近年のヨット人口の低下により、いつもは閑散としている牛窓ヨットハーバーも多数のゲスト艇を迎えて満杯になりました。



4月13日(日) 初めてのヨットレースはホロニガ

今日の牛窓は、雨は降らなかったもののベタ風でした。そのためレースの開始時間は予定の10時よりも20分ほど延期されました。まさか AP 旗が上がるとは・・・レース開始間際になってもスタートラインが定まらないような状態でしたので、苦渋の判断だったのでしょう。

空からは空撮取材のためか、モーターパラグライダーがヨットが集結したスタートライン付近を超低空飛行で旋回していました。大きなトラブルもなく、なんとかスタートできたものの、2kt位の追っ手の風でまともにランニングするとセールが潰れてしまいます。どの艇もスピンやジェネカーを出したので、見た目は華やかでした。

予定のコースは犬島を反時計方向に周回するものですが、今日は大潮でもあり、12時頃が東向きの流れがピークになるような潮でした。場所によっては、風の推力よりも潮の流れの方が強いため、押し戻されるような有様です。

結局、微風と逆潮のために、コース短縮されたものの、65艇の参加艇の内、フィニッシュできたのはたったの11艇だけでした。我がZipanguVIIの参加したクルージングクラス(30艇)では一艇もフィニッシュできなかつたようで、厳しいレース展開でした。



4月14日(月) 裏庭にセール(帆)

今日は雲ひとつない青空が一日続きました。その分、紫外線が強そうだったので、なるべく日陰を選んで外遊びをしました。

まずは、竹炭焼きに大活躍してくれた簡易スミヤケールを解体して、箱に収納しました。コンパクトに収納できる点は大変評価できます。土石で出来た炭窯なんてどうしようもないし、ドラム缶でも収納するって訳にはいきませんからね。炭焼きは、また暇になったら再開します。

炭窯の片付いた裏庭で、ピザパーティーができるように諸々の準備をしなくてはなりません。その第一弾として、昨年貰ったHallberg-Rassy 36(ヨットの機種名)のメインセールをタープ代わりに廃品利用しようという計画を実行しました。

900mmピッチでUボルトを取り付けた野縁(角材)を軒先に取り付けて、セールに鳩目を取り付けて、鳩目とUボルトの間をφ4mmの高張力線で結びました。これだけの作業にて、本日も楽しく過ごせました。

今日のような天気の日には、屋外パーティーだと陰が欲しくなるので、タープは必須ですね。



4月16日(水) 安価な短波ラジオ

ブドウ園で野良仕事をしている時に、短波放送(ラジオ日経)が聞きたいと思って、安価なAM/FM/短波ラジオを買いました。送料・代引手数料込みで2,667円でした。受信周波数の表示はデジタルなのですが、PLLではなさそうで、周波数安定度が良くありません。此处では9595kHzのラジオ日経よりも9580kHzのKBSワールドラジオの方が余程強くて、周波数が15kHzも離れているのにカブってしまいます。逆にKBS WRに周波数を合わせるとラジオ日経の影響は全くないので、KBS WRは快適に聞くことができます。午前11時から英語放送なので、リスニングの学習に最適かもしれません。



ラジオ本体のロッドアンテナだけでは感度が不十分なので、ミノムシクリップでブドウ棚の支線にアンテナを接続してやると良く聞こえるようになりました。

今日もブドウ園でビニール張りの作業をしました。夕方になって、セールのタープに支柱を立ててみました。所詮仮設なので、ステーには安物のPPローブを使用しました。

4月17日(木) 山菜の季節

今日もブドウ園でビニール張りの作業をしました。一日中やるのも疲れるので、昼食後にタラの芽を採りに行きました。時期も丁度良かったみたいで、短時間の内に沢山のタラの芽を採ることができました。ワラビやゼンマイもありましたが、今日のところはパスしました。夕食にはタラの芽の天ぷらを美味しく頂きました。



4月18日(金) 雨の日はアマゴ釣り

4月になって雨が降ったら、アマゴ釣りに行こうと思って手ぐすねを引いて待っていた所、やっと出番が来ました。こここのところずっと日照り続きだったので、農作物には雨が欲しいところでしたので丁度良かったです。それに、野良仕事にも飽きていたところだったので、良い息抜きになりました。朝4時に起床、4時半に出発して現地には6時過ぎに到着しました。鳥取県境の明地峠の桜は満開でした。

やっぱり4月になるとアマゴの活性が上がっていて、川に入って竿を出すと直ぐに反応がありました。餌は現地で調達した川虫です。アマゴの形も良くなっていて、良い引きをしてくれます。

雨は7時前には上がりましたが、その後も曇り空が続いたのでアマゴ釣り日和でした。9時過ぎに一度ブレイクを入れてから午後1時頃に切り上げました。結局、23尾の釣果で大満足です。



4月19日(土) アマゴの燻製作り

今日は朝の内快晴でした。昨日釣ったアマゴを、昨夕から12時間ソミュール液に漬けていたので、朝食後から流水で塩抜きをしました。その間、裏庭の掃除をしたり、タープを軒先から吊るすバージョンで張ってみたりしました。午後から、アマゴを吊るして乾燥させました。夕方には、生乾きのまま取り込んで、冷蔵庫に入れました。

後日、天気の良い日に温乾(チップで燻す作業)をする予定です。こんな風に、燻製作りというのは手間のかかる作業なのです。でも、アマゴの燻製はゼッピンです。



4月20日(日) 牛窓ヨットクラブ合同クルージング

今年1月に設立された牛窓ヨットクラブで、豊島の家浦港まで合同でクルージングしました。合同クルージングといっても、大人の遠足みたいなものです。14艇の参加があったようです。

今日は風もなく、時折ポツポツと雨が落ちるような天気だったので、往路は汽走で行きました。家浦港は豊島の北西側に位置しており、牛窓からは直線で8.4海里なので、5.5ktで走れば1.5時間の距離です。

お昼は、家浦の公民館を借りて、クラブの皆さん約50名と一緒に食事をしながら懇談することができて、楽しい時間を過ごすことができました。

帰りは5から6ktの風が吹いていたので、帆走で帰りました。また、牛窓ヨットクラブのイベントがあれば参加させてもらいたいと思います。

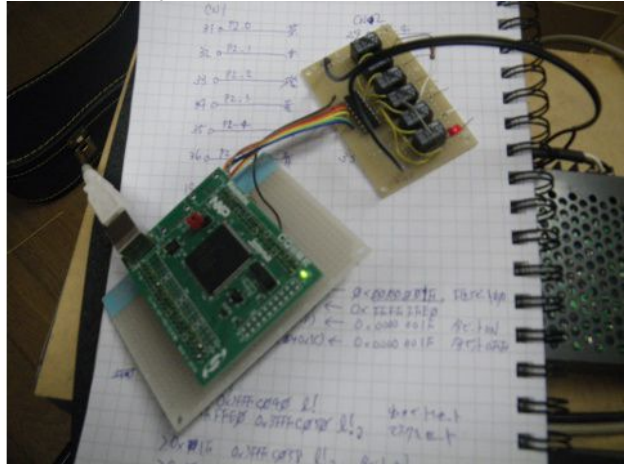


4月21日(月) 霧雨の日

朝の内は、霧雨でした。昼頃には本降りになりそうだという天気予報もあったのですが、本降りにはならず、除々に上がりました。

午前中は、次回の釣行に備えて、アマゴ釣りの釣り道具を整理しました。

午後からは、無線小屋でアンテナスイッチをリモコン化するためのリレー基板を作ったりして過ごしました。無線小屋の前の八重桜も満開に咲き誇っていました。



4月22日(火) 落の油炒め

先日タラの芽を採りに行った頃には、まだ落は小さいなと思っていたのですが、草木がぐんぐん生長する時季なので、落が食べ頃になりました。

鎌で1本ずつ丁寧に摘みました。片手でやっと握れる位の束が1回分の適正な量です。欲張って沢山採り過ぎると、下拵えするのが嫌になってしまいます。これくらいの量でも下拵えに30分は掛かります。落の軸を5cm位に長さに折って、水を張ったボールを入れます。この時、落の軸の周りの皮を除去します。地道に1本ずつ、この作業をするのです。

1時間程、水に漬けておくことであく抜きができます。

次の要領で調理します。

- 1)フライパンにゴマ油を大きじ2杯入れる。
- 2)唐辛子(鷹の爪)を鉋で幅3mm位に切ったものを4切れ程入れる。
- 3)水に漬けてあく抜きした落を、ザルで水切りしてからフライパンに入れて炒める。
- 4)少し炒めたら山椒の新芽を少々加える。
- 5)火が通ったら、醤油と砂糖と水を適当に加える。
- 6)更に炒めて、味がなじんだら出来上がり。



私は落をこのように調理して食するのが大好きです。これを食すると、この季節を実感します。

今日は、家庭菜園に生姜を植えたり、トウモロコシを植えるためのスペースを耕したり、アマゴを桜のチップで燻したりして過ごしました。

4月23日(水) 安物買いの銭失いとは此の事なのだ！

先日、ブドウ園で農作業をしている時にラジオ日経(短波放送)が聞きたいと思って、送料・代引手数料込みで2667円のラジオを購入したのですが、周波数安定度と選択度が悪くて、とても使いにくいものでした。手持ちの無線機を車に取り付けてみようかとか色々考えたのですが、超小型レシーバ(STANDARD VR-150)を持っていたことに気がきました。今まで、このレシーバで短波放送を聴いたことがなかったので、すっかり忘れた存在でした。

安物のラジオに比べると10倍くらいの価格で10年以上前に購入したものですが、まだまだ使えます。もっと早く気付けば、無駄な出費をしなくて済んだものを・・・なんて馬鹿馬鹿しいこった！

VR-150 附属のホイップアンテナでは感度不足なので、アンテナコネクタ(BNC型)からケーブル

を延ばしてブドウ棚の支線(鉄線)にワニロクリップで接続しました。これで KBS の混信に悩まされることもなく、バッチリ、ラジオ日経が受信できます。株価情報を聞きながらブドウ園で農作業ができるようになりました。

「スマホでラジコを使って視聴する」というのが最も今風だとは思いますが、私はスマホを解約して、今はガラ携を使っているのです、それは無理。今更ですが、VR-150 などの超小型レシーバは優れたものです。ラジオ日経に飽きたら、エアーバンドを聞いたりもできるもんねえ〜。



今日は、その他、裏庭のバーベキュー炉の廻りのテーブルにペンキを塗ったり、ソーメン流し用の桶を作ったり、ピザ生地を作ったり、ピザパーティーの準備をしました。

4月24日(木) 竹炭で焼く鮎の一夜干し

午前中、ピザ生地を作って冷凍庫に仕舞いに行ったら、物がいっぱいでした。その中には、昨シーズンの鮎の一夜干しもありました。一晩干して、200日以上冷凍庫でオネネしています。この一夜干しを今夜の焼酎の肴にしようと、竹炭を七輪に入れて火を起こしました。鮎漁師のOさんから「竹炭で焼いた鮎は格別だ」と聞いていたので、竹炭も出来たことだし、試してみることにしました。まず、驚いたことは、竹炭の着火の速さです。30秒もトーチで炙って、団扇で扇げば火が熾りました。これは便利です。特に、キャンプの時などに、炭火を熾すのに悪戦苦闘することもしばしばありますが、これだったら火熾しが楽勝です。竹炭で焼いた鮎は素材の味が素直に出ていて、香魚と呼ぶに相応しくとても香ばしく美味でした。焼酎がすすむう〜！



今度の日曜日にピザパーティーをするために、ピザ生地を予め作りました。昨日、粉を混ぜて練って捏ねて醗酵させていたので、今日は延ばして円形に仕上げました。今日の処は8枚(1枚は150g)のピザ生地を作りました。

午後からは、野菜畑用の肥料と灌水設備の補修のためにボールバルブなどの部品をホームセンターに買いに行き、ついでに灌水設備の修理をしました。冬季に灌水設備の水を抜く作業を怠ったために、バルブが壊れていたのです。部品代だけでも約6600円も掛かりました。全く余分な出費です。今年からは気をつけて水抜き作業をしなくてはなりません。痛い勉強代です。



4月25日(金) 大佐でグラハンをして・・・

今日は大佐山で飛べそうだと思って朝早くから出かけました。10時頃テイクオフに上がって、飛び準備をしていたのですが、荒れているということで山を下りました。午前中は大日高原で、久々にグラハンをして汗をかきました。

午後になれば風も収まるかと思って、車で昼寝をしながらSTAND BYしていましたが、結局3時になっても風の状態が良くないということで、撤収しました。

そのまま家に帰ろうかと思ったのですが、折角ここまで来たのなら、もう少し脚を伸ばして夕間詰の溪流釣りをしようと思って、日野川に行きました。1時間半程の間にイワナ1尾とアマゴ3尾の釣果でした。夕間詰を釣るのは初めてでしたが、暗くなったらお仕舞いですから、慌ただしいというか時間的に余裕のない釣りでした。やっぱり、溪流釣りは雨の日に限りますね。



4月26日(土) リベンジの大佐山

今日も大佐山に出かけました。昨日は飛べなかったのが、今日はリベンジだ！昨日よりも少し風が弱くて朝の内に1本フライト出来ました。30分程空中散歩できたので、納得してそのまま帰宅しました。

帰ってから、明日のピザパーティーに備えて、ピザ生地を4枚伸ばしました。

その後で、池に行って、サイフォンに注水しました。ポンプも何も無いエコな灌水設備なのですが、この作業は少々手間がかかります。去年は、灌水の専門家に技術指導して頂いたのが、難なく注水作業をすることができましたが、今年は一人です。一応、作業の省力化のために、エンジン発電機を購入したので、この発電機から給電して水中ポンプを使って水を汲みました。これで簡単に作業は終わるだろうと思っていましたが、ところがどっこい、そう上手くは行きませんでした。この作業は注水というよりも、エア抜きと言ったほうが正確かもしれません。水を注ぐだけではエア抜きができないのです。パイプの長さが300mもあるので、平なところや逆勾配のところは何箇所かあります。このようなところのパイプを手で揺さぶるなどして、エアーを抜きました。2時間位格闘して、なんとかエア抜きが完了したので、バルブを緩めて試運転をしました。明後日あたりから雨が降るという天気予報なのですが、ついでにブドウに灌水しました。スプリンクラーも全部回っていました。ブドウ園のカエルが雨と勘違いしたのか、楽しそうに歌っていました。



4月27日(日) ピザパーティー&田舎体験

今日はヨット仲間を我が家にお招きして、ピザパーティーをしました。その後で、筍掘りや蒔き割り、流し素麺などの田舎体験をしていただきました。

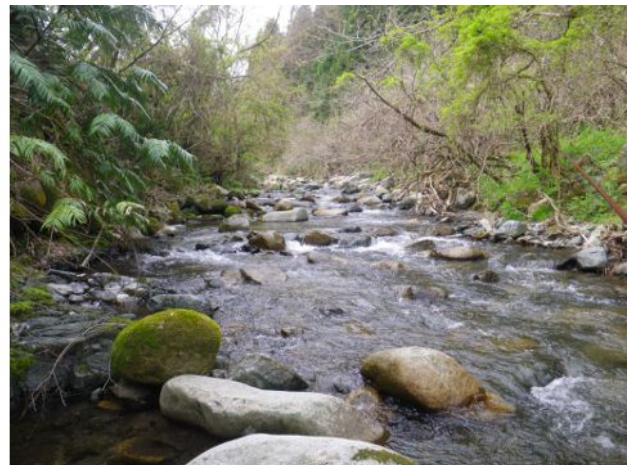
今日も良い天気だったので、アウトドアライフを楽しく過ごすことができました。



4月28日(月) やっぱり溪流釣りは雨の日がグー

今朝4時に起床して、いつものように日野川水系の某川に行きました。早朝から雨が降りそうな天気予報でしたが、ずっと曇りで、10時頃になってようやく雨が降り始めました。勿論、曇天でも結構釣れました。その後も降ったり止んだりでした。渓魚の活性は高く、良く釣れました。やっぱり溪流釣りは雨の日がグーです。

今日は今年一番の大漁日でした。帰宅して捌くのに2時間近く掛かりました。あんまり釣れすぎるのも考えものです。ふう～～！！！！



4月29日(火) T4th用ターミナルソフトのWindows7への移植

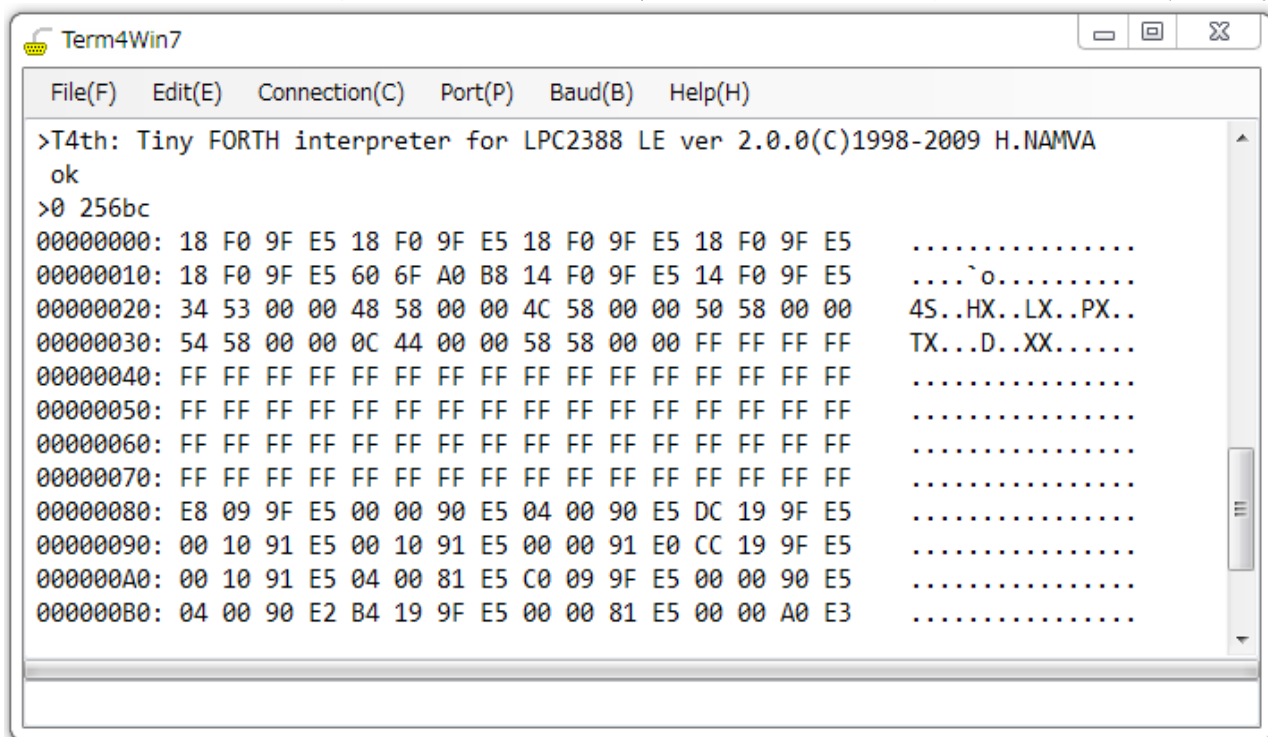
今日は霧雨や小雨が降ったり止んだり空模様でした。朝の内は、アマゴの燻製作りのプロセスとしての塩抜きをしたり、唐辛子(鷹の爪)とバジルの種を蒔く準備をしました。

午後からは無線小屋でパソコンをパチパチして過ごしました。今日は少々肌寒かったので、ストーブを超エコモードで運転しました。

パソコンパチパチのお題は、T4th用ターミナルソフトをWindows7への移植です。以前と言っても5年程前に作成したT4th用ターミナルソフト(VB2008Expressで作成してWindowsXPで動作)をWindows7で動作するように移植しました。インターフェース2009年5月の付録だったARM基板を使って、アンテナスイッチ用リモコンを製作するための準備といつかツールを整備する作業です。

5年も前のことは記憶には残っていませんが、やっているうちに段々と思い出してきました。ARM(LPC2388)には64KBものSRAMが内蔵されているので、このSRAMにアプリをダウンロードしてデバッグしようという試みです。

T4thは、私が現役の時に作った傑作の一つで、リモートデバッグ機能を備えたモニタープログラム(FORCEインタープリター)です。C言語で記述されており、割り込みを使用していないので、ワンチップマイコンからx86、PowerPCまで幅広い範囲のCPUに簡単に移植できるのが特徴です。



```
Term4Win7
File(F) Edit(E) Connection(C) Port(P) Baud(B) Help(H)
>T4th: Tiny FORTH interpreter for LPC2388 LE ver 2.0.0(C)1998-2009 H.NAMVA
ok
>0 256bc
00000000: 18 F0 9F E5 18 F0 9F E5 18 F0 9F E5 18 F0 9F E5 .....
00000010: 18 F0 9F E5 60 6F A0 B8 14 F0 9F E5 14 F0 9F E5 ....`o.....
00000020: 34 53 00 00 48 58 00 00 4C 58 00 00 50 58 00 00 4S..HX..LX..PX..
00000030: 54 58 00 00 0C 44 00 00 58 58 00 00 FF FF FF FF TX...D..XX.....
00000040: FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF .....
00000050: FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF .....
00000060: FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF .....
00000070: FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF .....
00000080: E8 09 9F E5 00 00 90 E5 04 00 90 E5 DC 19 9F E5 .....
00000090: 00 10 91 E5 00 10 91 E5 00 00 91 E0 CC 19 9F E5 .....
000000A0: 00 10 91 E5 04 00 81 E5 C0 09 9F E5 00 00 90 E5 .....
000000B0: 04 00 90 E2 B4 19 9F E5 00 00 81 E5 00 00 A0 E3 .....
```


4月30日(水) 草刈シーズンの開幕

春も本格化して、草木の勢いが増してきました。中でも雑草の類の成長はめざましく、1日あたり1cmから2cm生長しているように思います。10日で20cmに達する草もザラです。

午前中は雨上がりの鬱陶しさを引きずって今一の空模様でしたので、畑を耕した後ゆっくりと草刈の準備をしました。埃まみれだったF1 MASAOを引きずり出して、コンプレッサを埃を払ってエンジンをかけようとセルを回しても一向にかかりませんでした。仕方がないので、農機具屋さんに電話して、午後から来てもらうことにしました。

エンジントラブルの原因は、燃料系統にあったようです。キャブレターに燃料の残渣が固化してエンジンに燃料が届かなくなっていたとのこと。思えば、半年以上エンジンをかける事も無く、車庫の中でおねんねしていたので、仕方ないことかもしれません。毎年農機具屋さんを呼ぶというのも馬鹿げていますので、使わなくなったらキャブレター内のガソリンを強制的に排出することを忘れないようにしたいと思います。

エンジンも無事かかるようになったので、F1 MASAOで草刈可能な場所を1時間程巡回しました。これからは、二週間に一度今日のように、F1 MASAOで草刈をして回らねばならないでしょう。

